

～ 申請時チェックリスト ～



以下のことについて、よく確認したうえでご提出ください。

ここに記載した内容について不備がある場合は、審査ができないため、申請書をすべてお返しし、適正化されてから再提出を求めます。

◆ 認証基準チェックリスト ◆ ※少しでも不備がある場合、審査を開始できません。

- 申請者チェック欄①は記載方法に従い、正確に入力されている。
- 申請者チェック欄①に✓を入れた項目は、検証（振り返り）を含め、全て実施した。
※"書類を作っただけで実施していない"、"これから実施予定"のような状態では、申請できません。
- 申請者チェック欄②の白色セルに空欄はない。
※なぜ認証基準を満たしていると判断したのか、説明するための部分です。
施設の状況や取組、関連文書のどの部分が該当するか等の記載により説明してください。
- (更新申請の場合)
「申請製品」欄に記載した製品は、現在認証を受けている製品と同じである。
※品目の増減・変更は、別途手続きが必要です。(場合によっては新規申請となります。)

◆ 審査関係書類 ◆

- 提出書類に記載している内容は、全て実際に行っていることであり、全ての従事者が理解し取り組んでいる。
- 提出書類全体を通して、矛盾はないことを確認した。
例・マニュアルや記録表の間に矛盾はない。
・危害分析や重要管理に関する記載内容に矛盾はない。 等
- 「認証基準チェックリスト」に記載した根拠書類は、全て添付している。
※添付できないものがある場合は、その状況についてお知らせください。
- (第2ステージ以上の場合)
業種別手引書(厚生労働省HPに掲載)の内容を確認し、
自施設では業種別手引書以上の衛生管理を実施していることを確認した。

◆ 申請書(第1号様式) ◆

- (新規/更新)のうち該当するものを○で囲んでいる。
- 「申請者名」「施設名」にフリガナを記載している。
- (日本語と英語を併記した認証書を希望する場合)
申請者名及び記1～3の全てに英語で記入し、内容に誤りはない。